

平成 29 年 5 月 10 日

高等教育キーパーソン各位

地域科学 KKJ セミナーニュース 457
新・高等教育を担う施設・キャンパスの構築
～教学運営ニーズの具現化／省エネ長寿化・コスト縮減の具体策～
ご参画・ご派遣のお願い

大学は、高等教育・研究に係る事業組織であるとともに、膨大な施設・設備備品及びエネルギーを要する装置産業の側面を有しております。創設者は、学校法人であれ、国・自治体であれ、巨額の初期投資を行います。そして、活力ある教育・研究活動に伴ない、毎年の維持管理、数年・十数年ごとの修繕等のコストも膨大であります。

教員・職員・理事そして学生・院生たちは、そのようなキャンパスの“場”で、諸活動を展開していることを、どこまで自覚しているといえましょうか。

大学はまさに、経営戦略の中核テーマとして、“施設・キャンパスのマネジメント”を位置づけることが肝要となります。IR として、“教学”“財務”に加え、“FMIR”がホットなテーマとして浮上しております。

新・高等教育の教学ニーズとともに、省資源・省エネルギーからの要請も高まるばかりです。貴大学では、「施設改修」や「ライフライン設備更新」等の中長期的な計画・実施は進捗しておられますか。ICT を活用して、有効なコスト縮減作戦が急務です。

本セミナーでは「FMIR」をポイントとして、4 名のキーパーソンからご講義を賜ります。

和泉氏（帝京大）からは、先駆的な取組みを全教職員が参加の、キャンパスリニューアル計画に基づく実績を踏まえ、“FMIR”の基調講義をいただきます。

上野氏（千葉大）からは、持続可能性の観点からの施設マネジメントの重要性や、キャンパスの創造的再生に向けた具体策について、文科省施策を踏まえ、ご講義を賜ります。

藤村氏（JFMA）からは、大学経営における業務の高度化と施設関連業務だけではなく、キャンパス FM 推進に向けた全学 SD の展開について、ホットな情報を踏まえ、ご講義を賜ります。

内山氏（ア・ファクトリー）からは、地方の中小規模大学における実践を通して、整備計画から発注・入札・契約、そして維持管理の実務について、14 年間のプロジェクトマネジャーのご経験を踏まえ、ご講義を賜ります。